

NanTR プロジェクト始動

－文部科学省科学技術試験研究委託事業－

南海トラフ地震等巨大地震災害の被害最小化 及び迅速な復旧・復興に資する 地震防災研究プロジェクト キックオフシンポジウム

2025 年 8 月に始動した本プロジェクトは、理工学と社会科学の融合による調査研究を通じて、巨大地震による広域連鎖災害への事前対策を加速させ、被害の最小化、迅速な復旧・復興への貢献を目指します。

本シンポジウムでは、プロジェクトの概要と研究の方向性を紹介し、地域防災の未来に向けたパネル討論を行います。

事前登録制
**入場
無料**

令和 8 年 **1/15(木)** **13:00-16:25** **会場参加のみ**
イイノホール&カンファレンスセンター
〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 階

参加申込：下記 URL または右記の QR コードよりお申し込みください。▶
<https://www.jamstec.go.jp/nantr/sympo20260115.html>



プログラム

13:00 -13:05

開会挨拶

文部科学省

13:05 -13:15

全体概要紹介

堀 高峰（海洋研究開発機構、プロジェクト代表）

13:15 -14:40

第一部 プロジェクト紹介

課題 1

南海トラフ地震の評価手法高度化と他地域への展開研究

堀 高峰（海洋研究開発機構、課題 1 代表）

陸海観測データを用いた地震活動モニタリング

汐見 勝彦（防災科学技術研究所、サブ課題 1a 代表）

陸海測地データにもとづくプレート境界の準リアルタイムモニタリング・推移評価

太田 雄策（東北大学、サブ課題 1b 代表）

地震履歴情報に基づく南海トラフ巨大地震の発生シナリオ構築

今井 健太郎（海洋研究開発機構、サブ課題 1c 代表）



堀 高峰



汐見 勝彦



太田 雄策



今井 健太郎

課題 2

連鎖複合災害に備える地域防災力強化研究

藤原 広行（防災科学技術研究所、課題 2 代表）

連鎖複合災害リスク評価手法の構築

中村 洋光（防災科学技術研究所、サブ課題 2a 代表）

地域継続計画への貢献を見据えた地域防災力向上研究

高橋 成実（防災科学技術研究所、サブ課題 2b 代表）



藤原 広行



中村 洋光



高橋 成実

14:40 -15:00

休憩

15:00 -16:20

第二部 パネルディスカッション

進行 堀 高峰 / 藤原 広行

パネリスト 矢守 克也（京都大学防災研究所巨大災害研究センター）

高橋 浩晃（北海道大学大学院理学研究院地震火山研究観測センター）

菅野 智之（気象庁 地震火山部管理課）

五十嵐 洋輔（内閣府 防災担当（調査・企画担当））

能島 暢呂（岐阜大学 工学部社会基盤工学科）

坂東 淳（徳島県 労働委員会事務局）

16:20 -16:25

開会挨拶

矢守 克也（京都大学、推進委員会委員長）



◀プロジェクトのホームページはこちら
<https://www.jamstec.go.jp/nantr>

お問合せ：海洋研究開発機構 プロジェクト事務局
E-mail：nankai@jamstec.go.jp

主 催：南海トラフ地震等巨大地震災害の被害最小化
及び迅速な復旧・復興に資する地震防災研究プロジェクト
実施機関：海洋研究開発機構、防災科学技術研究所、東北大学、
産業技術総合研究所、東京大学、東海国立大学機構名古屋大学、
香川大学、徳島大学